

2009年12月17日

NO.09-00057

報道関係者 各位

株式会社 千趣会

ベルメゾン生活スタイル研究所 2010年 生活予報

～節約主婦も思わず財布のヒモをゆるめてしまう！～

『ヒョーバン消費』の時代

誰かに伝えたい！その気持ちこそが「ヒョーバン消費」の動力になる

株式会社 千趣会(本社 大阪市 代表取締役社長 行待裕弘)が運営するベルメゾン生活スタイル研究所では、女性の生活実態と今後の意識変化についての研究を行っております。本年は、**2010年 生活予報『ヒョーバン消費』の時代**(A4判 8ページ)と名づけたレポートを発行いたしました。

消費低迷が続く中でも、特定の商品やブランド、サービスなどがマスメディアやクチコミで話題となり、その結果「評判」が「評判」を呼んで大ヒットするケースがたびたび見られます。このような新しい消費スタイルを「ヒョーバン消費」ととらえ、その背後にある生活者心理を分析。同時にスタイルモニター3099人に今年の「ヒョーバン消費」の実態について調査したところ、「評判を聞いて思わず買ったものがある」と答えた女性は、**82.6%**に上りました。**2010年**も節約志向がさらに強まることが予測されますが、世間のいい評判づくりこそが生活者の財布のひもをゆるめるキッカケになっていくと思われれます。

● 市場の背景

当研究所が2009年11月に行ったスタイルモニター調査では、4人に3人の女性が「日頃の生活の中で景気が悪くなっている」と感じていることがわかりました。また、**78.6%**が「自分の将来のことが心配になることがある」と回答。**20-30代**女性では約**7割**が「老後の生活が心配」と答えています。100年に一度といわれる経済危機は、生活者の将来に対する不安をますます募らせ、その結果ムダと思うものはなるべく買わないという厳選消費が広がってきました。

● 「ヒョーバン消費」の誕生

生活防衛意識の高まりと共に、節約スタイルは日々の暮らしの中にしっかり根付いてきています。それと共に一点一点を厳しく選ぶ賢い生活者が増えてきました。同時に特定の商品やブランド、サービスなどがマスメディアやクチコミで話題となり、その結果「評判」が「評判」を呼んで人気が集まるケースがたびたび見られるようになっていきます。誰もが認める特定商品に人気が集まる「ヒョーバン消費」傾向は、節約時代の新しい消費スタイルとして**2010年**以降も広がっていくことが予測されます。

● 『ヒョーバン消費』が生まれ広がる背景

このような『ヒョーバン消費』が生まれている背景には、

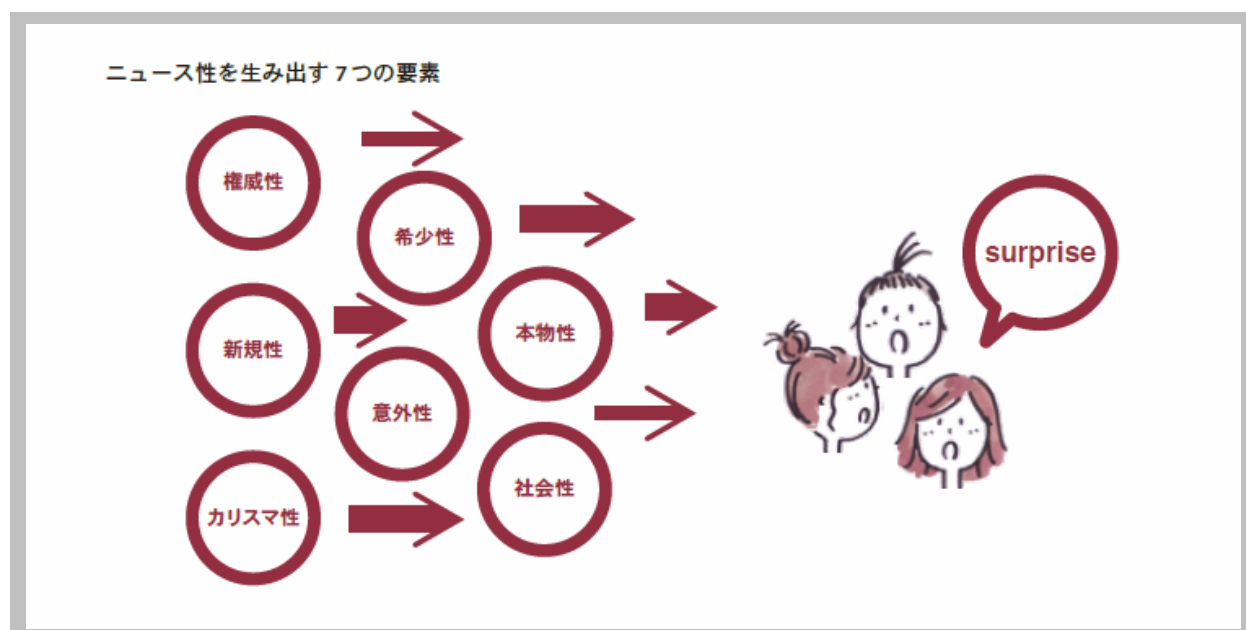
- ①収入が減少する中、買い物では決して失敗したくないという**保守志向**
- ②情報が溢れる中、選択する際には誰かに背中を押してもらいたいという**安心志向**
- ③インターネットが普及する中、評判をみんなで共有したいと考える**つながり志向**

以上の3つの志向の強まりが考えられます。

また「ヒョーバン消費」が広がっていく背景には、購入や体験した人の満足度が非常に高いという実態があります。スタイルモニター調査でも、評判を聞いて買ったモノでは、82.6%の人が「評判どおりだった」と答えています。さらにそのモノを他の人にすすめる意思のある人は79.1%で、自分が体験した満足感を誰かに伝えたい！という強い気持ちが、『ヒョーバン消費』を広げていく動力となっているようです。このように使った人の驚きや感動が評判をつくり、さらに共感の輪が広がって大量販売に結びつく。売れない時代の中でもヒット商品が生まれる『ヒョーバン消費』の裏側にはこのような成功の方程式が存在しています。

● 『ヒョーバン消費』を生み出す重要なポイント

生活者の節約意識が浸透し、今後も厳選消費志向がますます強まっていくことが予想されます。モノが余り、情報が溢れる生活の中では、選ばれるためにそのモノやコトにニュース性があり話題になることが大切になってきます。そして最終的には「サプライズ」を提供することで萎縮した消費マインドを開くことが2010年の重要な企業テーマになると思われます。



2010年 生活予報『ヒョーバン消費』の時代が、モノが売れない節約時代における生活者心理を読み解くヒントになれば幸いです。

なお、2010年生活予報『ヒョーバン消費』の時代は、下記からご覧いただけます。

各種調査データや女性の生活スタイル調査結果も掲載しておりますので、合わせてご覧下さい。

<http://www.kuratama.jp/about>

◎本件に対するお問い合わせ先

株式会社千趣会

東京総務・広報部 東京広報チーム 加藤 浅川

東京都品川区北品川 5-9-11 大崎MTビル

TEL : 03-5475-7511 FAX : 03-5475-7516 e-mail : pr@senshukai.co.jp